

令和6年2月定例教育委員会会議録

令和6年2月定例教育委員会は、2月8日（木）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 浅井 宣亮

二番席委員 西村 和子

三番席委員 富田 良平

四番席委員 竹中 万里

五番席委員 近藤 由美子

○議案説明のため出席した事務局職員

教育部長、主席指導主事、学校教育課長、指導主事（2）、学校教育課学校総務係長、
学校教育課学校総務係主任、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

○傍聴者

無し

○提案議案

議 案 第 3号 令和5年度教育費補正予算（3月議会）について

4号 令和6年度教育費当初予算について

5号 朝日新聞「親子で作文・スクラップ教室」の後援申請について

6号 「7カ国語で話そう。」教育講演会・多言語ワークショップの後援申請について

7号 リトミック発表会の後援申請について

8号 ウクライナ避難民支援イベント「もっと知ろうウクライナ」の後援申請について

報 告 事 項 1号 小中学校現況報告について

開会時間 午後 1時30分

閉会時間 午後 2時41分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>それでは、ただいまから令和6年2月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>まず、前回の会議録につきましては、先ほど教育長室で御承認いただきました。ありがとうございました。</p> <p>続いて、教育長報告です。前回の定例教育委員会が1月10日でしたので、それ以降につきまして報告させていただきます。</p> <p>1月11日、共和西小学校と大東小学校で、今年度試行しております授業後の文化スポーツ活動を、市長、副市長に共和西小学校で視察していただきました。体育館での陸上練習、音楽室での金管練習、いずれも子どもたちの意欲的に取り組む姿が見られました。来年度は現行の2小学校に加えて、神田小学校で運動とプログラミングを、石ヶ瀬小学校で運動とバイオリンを行う予定です。</p> <p>1月13日、1月6日に実施されました大府市文化協会主催の子ども書初め大会の表彰式が、愛三文化会館で行われましたので、市長・議長と共に出席いたしました。文化会館のロビーには、それぞれに味わいのある作品が展示されていました。</p> <p>1月16日、定例の大府市小・中学校長会を開催し、教育委員会からの指導事項の確認と情報交換をいたしました。</p> <p>1月17日、愛知県都市教育長協議会総会がルブラ王山で開催され、出席いたしました。令和6年度の事業計画、予算及び役員等について協議、決定をしました。</p> <p>1月18日、大府市生涯学習研究集会が行われ、市長代理として皆様に御挨拶をいたしました。</p> <p>1月19日、知多教育事務所との人事面談があり、教育長職務代理の浅井委員と共に出席いたしました。</p> <p>1月23日、今年度2回目の大府市義務教育推進協議会を開催し、子どもの運動文化活動支援事業と、中学校部活動地域移行の進捗状況について御意見を頂きました。また、きらきらチャレンジの実施状況とおおぶレインボープランについて事務局から報告を行いました。教育委員の皆様にも御出席頂き、ありがとうございました。</p> <p>1月25日、市内小・中学校の教頭会を開催し、私からは校長会での指示事項を基に、特に日頃気がかりになっているところを述べさせていただきました。</p> <p>2月2日、令和5年度大府市教育研究発表会・教育表彰式を、オンラインを活用し市役所の多目的ホールにて開催しました。かつては、愛三文化会館に市内のほぼ全ての教職員に集まっていたいて盛大に行っていましたが、教職員の負担軽減の考えから、今後もオンラインを活用して行っていくことにしています。教育委員の皆様にも御出席頂きありがとうございました。</p> <p>2月6日、昨今話題となっています読書に困難さのある、学習障害ディスレクシアについて、学校の先生方に理解を深めてほしいという願いから、コミュニケーションアドバイザーの千田伸子先生を講師にお迎えして、大府市特別支援教育研修会を開催いたしました。</p> <p>2月7日、本年度第4回の大府市区長会議に出席いたしました。来年度の確認と意見交換が行われました。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは、協議事項に入りたいと思います。</p> <p>議案第3号「令和5年度教育費補正予算（3月議会）について」事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>議案第3号「令和5年度教育費補正予算（3月議会）について」説明いたします。（以下、提案理由等資料により説明）</p>
教育長	<p>この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、富田委員お願いします。</p>

発 言 者	要 旨
富田委員	<p>歳出補正予算の委託料のバーチャル教育空間構築委託料減額で1,258万円が減額されていますが、これはバーチャル教育の空間構築をしなくなったというわけではなくて、単に予算を減らしたということによろしいでしょうか。</p> <p>それともう1点、海外派遣事業交付金が100万円も少なくなったことについて、行く人数も現地ですることも例年と殆ど変わらないと思うのですが、100万円も減ったのはどういうことなのか、この2点を教えてください。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>まず1点目のバーチャル空間構築委託料の減額ですが、当初から交付金を活用して行っていますが、そちらで申請した際には、ゼロからつくり上げる想定で申請を国に出しており、その費用がかなり大きなもので出しておりましたが、実際には、既に業者が持っていたメタバース空間を活用する形に変えたので、その関係でかなりの費用が抑えられています。このことから減額になっております。</p> <p>続いて2点目の海外派遣事業交付金の減額につきまして、こちらも当初予算時には原油がかなり上がっていて、燃油サーチャージもかなり値上がりしている状況を踏まえて、事業者の方からこれらがかなり上がるのではないかとという想定で見積りを頂いておりましたが、昨年度末にプロポーザルを行った段階では、もう少し実態は落ちついていて、かなり予算よりも安価に落札というか業者決定が出来たというところでございます。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>小学校・中学校共に光熱水費が1,000万円単位で減っているというのは、どうしてでしょうか。</p>
学校教育課 学校総務係長	<p>こちらはですね、使用を何か抑えてというよりは、こちらも当初予算編成をしていた時には、もの凄い勢いで単価が上がっていた時期でして、このままの推計値や電力会社が示す見込みのままだと、もの凄い額になるだろうというところから、かなり安全に予算を取っておりましたが、国の補助金も動き出した関係で大分押さえられ、それぞれの単価がかなり抑えられたというところからこの減額が出ています。</p>
教育長	<p>それでは、議案第3号につきましては、御承認いただけるということによろしいですか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
教育長	<p>ありがとうございました。議案第3号は承認いたします。</p> <p>続いて、議案第4号「令和6年度教育費当初予算について」、事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課長 学校教育課 学校総務係長 学校施設係長 放課後係長	<p>議案第4号「令和6年度教育費当初予算について」説明いたします。</p> <p>(以下、提案理由等資料により係単位で説明)</p>
教育長	<p>この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	<p>大府ジュニア合唱団についてお聞きします。これは他の文化的な取組と違って小中学生及</p>

発 言 者	要 旨
	<p>び高校生と一緒にすることだと思うのですが、今までとは少し違った形のものだなと思い、とても興味を持ちました。合唱祭に参加目標ということでしたが、活動内容はどこまで見通されているのかをお聞きしたいです。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>まず講師の方については、知多市の第九の合唱を御指導されている大久保先生という方を予定しております、その方とあと2名位お招きして3名位の体制で実施する想定をしています。希望としては、また募集をかけますが30名程度で考えていて、どのような編成になるかで曲目に関わってまいりますけれども、練習場所としては石ヶ瀬小学校を考えています、体育館の横に放課後クラブも使用している東棟があり、そちらの3階にある第1・第2音楽室を使わせていただくという方向で調整しております。活動日としては、今のところ第2・第4土曜日の午後からを想定していますので、月2回程度、可能であれば5月ぐらいから活動を始めて、12月の大会に向けて実施していきたいと考えていますのが大まかなイメージになります。</p>
<p>教育長</p>	<p>来年度の合唱祭が12月1日だそうで、その出場を目指すということですね。その他よろしいでしょうか。 はい、西村委員お願いします。</p>
<p>西村委員</p>	<p>放課後クラブについてですが、大府放課後クラブが夏休み期間中の昼食提供を試行的に実施しますということですが、これは業者が決まっているのかということと、あとこれは保護者から昼食代を徴収する形で大体幾らぐらいの値段なのかということが分かりましたらお願いします。</p>
<p>学校教育課 放課後係長</p>	<p>お弁当の業者につきましては、今委託をしている業者と一緒に検討を進めている最中ですのでまだ決まっていません。それからお弁当の値段ですが、これもまた業者を決めていく中で検討も進めていくのですが、概ね500円程度までにしていきたいなと今の時点では考えておりますが、もう少し検討していきたいと思っています。</p>
<p>西村委員</p>	<p>働いている保護者にとってはとても助かることだと思うので、もしかしたら大府放課後クラブでいい結果になれば、共和西放課後クラブの方とかでもそういう要望があるのかなと思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>上手く行けば、各放課後クラブから要望が出てくるということになるでしょうね。その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
<p>富田委員</p>	<p>私も4点お伺いしたいことがあります 1点目ですが、学校生活支援員の配置ということで、今回もかなり人数を増やしていただいて、現場にとってはとてもありがたい事だと思います。予算要望する時には、支援員の方々にどこに何人配置するので、合わせてこれだけの人数が必要だと要望していると思いますが、既に配置校の予定は決まっているのでしょうか。 2点目ですが、双方向デジタルディスプレイに更新ということで、このディスプレイの性能とか大きさが更新前と比べてどのように変わるのかなというのが少し気になりますので、教えていただけますか。 3点目ですが、もう既に施行されているということでびっくりしたのですが、採点システムについてです。教員が採点するのを代わりにやるというのが全くイメージ出来なくて、唯一私がイメージできるのはマークシートで、機械を通すと、正解が出るとかはある程度イメージできるのですが、この採点システムというのはどんなシステムなのか教えていただける</p>

発 言 者	要 旨
	<p>とありがたいです。</p> <p>最後に一つ、アレルギー対応委員会なのですが、アレルギーについては本当に細かいところまで気を付けて対応しないと大変なことになりますので、このアレルギー対応委員はどんな方が参加して、具体的にどんなことを話し合っていくのか教えていただきたいと思いません。</p> <p>以上4点お願いします。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>まず1点目の支援員に関してですが、実際どこに配置するかというのは、配置していくにあたって、実際はどの学校にどういった子が入ってくるかという状況も踏まえて見込んでいくのですが、この予算上の段階の論点ですと、どこに何人いるから何人配置するというよりは、総数としてこれぐらいの母数があるのか、特別支援学級補助員の場合は、特に寄り添った個別対応が必要な子の数であるとか、個別の項目で予算上の人数が増えることがあります。他の通常学級特別支援員とスクールライフサポーターについては、総数の伸びのところでも今回増員になっているということがありますので、これから若干詰めるところもあるかと思えます。</p> <p>2点目と3点目については、後ほど指導主事の方から説明させていただくとして、4点目のアレルギー対応委員会についてですが、委員の方の選定については、まだこれから詰めていくところですが、栄養教諭はもちろん委員に入られますし、想定としては学校医の中から1人考えておりますが、医学的な見地を持った方からもアドバイス頂くというもこの会議の意味合いとしてありますので、アレルギー専門の方にできれば入っていただいて、御意見を頂きながらアレルギー症状が起きた場合や気を付ける点とかを、医学的な見地も入れながら市として統一した対応方法をどのようにとっていくかですとか、どのようにアレルギーに気を付けていくかというような方針を打ち出すというようなところが、大筋になります。私からは2点以上になります。</p>
<p>指導主事</p>	<p>私の方からは、双方向のデジタルディスプレイのことについてです。今までと同等の機能を持ったものを更新しようと考えております。双方向デジタルディスプレイというのは、画面をタッチすれば操作出来て、先生は大画面をタッチしながら子どもたちに提示できるというものです。私も触って確かめてみましたが、今までと同じ使い勝手で出来るものを更新していきます。今までと違うところはパソコンが内蔵されているものに変えるということとして、今まではパソコンを下に置いてそれを繋げていたのですが、次は内蔵型に更新していきます。</p> <p>続いて採点システムについてです。採点システムは、効率よく採点出来るというソフトです。今までは紙上で先生が模範解答を見ながら丸を付けており、どうしてもそれでは時間がかかってしまうのですが、採点システムは全部コンピューターに取り入れて、コンピューター上で例えば問題1番の(1)だけ全部並べて5が正解だったら5で並ぶので丸が付けやすく、その中で4があれば4は違うと目で追って行って全部画面をタッチしながら丸を付けていけば、効率よく採点出来るというものです。自動で全て読み込んでコンピューターが採点してくれるものではないのですが、検証をした結果、今まで大体1クラス1時間位採点にかかっていたものが、半分の30分位で採点を終えることが出来るというものです。ただ、そういうシステムのため、国語とか文章問題は読まなければいけなくて、そこはAIがやってくれるわけではないので、教師が並んだものを見て、これは正解だねというように問題毎に効率よく採点できるというシステムとなっています。</p>
<p>富田委員</p>	<p>今伺って、まず一つは支援員の増員ですけれども、支援員が多くいてくれて先生たちが凄く助かっているという声を聞いておりますが、さらに新しく入ってくる子どもたちにも手厚い教育が出来るようにとのことで、支援員を増やしていただいたというのは、教育委員会の頑張りも市の理解もとても素晴らしいと思いますので、この姿勢を今後も続けていただけたらいいなと思いました。</p>

発 言 者	要 旨
	<p>2点目の採点システムですけれども、これをやると教員は凄く助かるなというふうに今聞いておりましたが、採点を自分ですという狙いの一つに、子どもたちがどこでつまづいているのかというのを採点しながら見て、今後の指導に生かすというものもあるものですから、上手にこの採点システムを使って、さらに今後の指導に生かせるように、先生方に使っていただきたいなということを思いました。</p> <p>以上です。</p>
<p>教育部長</p>	<p>先ほど、質問された学校生活支援員の話ですが、ここ何年間かは特別支援学級補助員だけを増やしてきたというのが流れでした。今回は、通常学級特別支援員1人とスクールライフサポーター1人を増やしている事が特徴的な動きです。これは学校からの要望で、特別支援学級に入るような子たちが増えてきているということは、その裾野に特別支援学級まではいかないけれども、少し支援の必要な子たちが潜在的にいるという中で要望が出てきたことに対して応えて、今回増員したという流れがあることを一つ加えさせていただきます。</p> <p>以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員お願いします。</p>
<p>浅井委員</p>	<p>今の富田委員の質問に関係したことで、電子黒板ですけれども、コンピューター内蔵型ということは故障の際とか、あと耐用年数とか、そういう所で弱点になることはないでしょうか。私事の話なのですが、我が家のテレビが所謂ハードディスク内蔵のもので、そのまま録画できて、DVDも見られるという一体型なのですが、それを買った時に業者さんからこれとても便利だけれども、ハードディスクが壊れた時はテレビが見えなくなるので気を付けてくださいねというふうに言われました。我が家としては別途で付けるよりも楽なので、それを使っているのですが、今はモニターの解像度とかも結構上がっていますので、古くなくてもモニターだけなら使えるような気もするのですが、コンピューターとセットになっている場合、それこそ将来的にコンピューターが古くなったり、コンピューターに故障が起こった時の対応というのは考えていますでしょうか。それだけ1点お願いいたします。</p>
<p>指導主事</p>	<p>今導入している電子黒板は別で接続しているのですが、コンピューターの方が古くなってしまっ、今二つセットで買うと余計に高くつき、内蔵型にすると安価に抑えられるというところもありますが、故障云々のところはメーカーに確認をして、故障した場合はどういう保証になるのかという事や費用対効果も考えると、セットの方がより予算的にも抑えられるという事で聞いております。</p>
<p>学校教育課 学校総務係長</p>	<p>あとは単純に投影するだけのもの、例えばスクリーンですとか、他のケースも考えられるのですが、今までの板書と同じように書きながら操作しながら授業をするという事も、これからデジタル教科書を運用していく時にどうしても必要となると、単純な投影機としては使えない事がどうしてもあって、そうすると今のように電子黒板用のパソコンと電子黒板の組み合わせとするか、若しくはOS内蔵型とするかという二択になるのですが、先ほど申し上げたように別々だと少し割高になると、対応機種が連動しているものですから、電子黒板用パソコンと対応するディスプレイの年次があるかということも総合的に見て、費用面や将来的な活用方法を考えると、OS内蔵型が一番良いのではないかと今回至ったというところがございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、議案第4号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。</p>
	<p>(異議なし)</p>

発 言 者	要 旨
教育長	<p>ありがとうございました。議案第4号は承認いたします。</p> <p>続いて、議案第5号「朝日新聞「親子で作文・スクラップ教室」の後援申請について」、事務局説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校総務係主任	<p>議案第5号「朝日新聞「親子で作文・スクラップ教室」の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>今、実際に紙の文字を読むという機会が減っていますので、とてもすばらしいことだと思います。ですから後援には全く問題ないと思いますが、1点伺いたいことがあります。去年の6月18日に、愛三文化会館でも同じ教室が開かれたと思いますが、その時に人は集まったのでしょうか。お子さんが今、新聞のスクラップと言われて喜んで行くような気があまりしないのですが、去年どのくらい盛況だったのかなというのがもし分かればよろしくお願いたします。</p>
学校教育課 学校総務係主任	<p>事業報告の方は出ていますが、持ち合わせていないため、来場者は確認できません。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>はい、竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	<p>私も今同じ質問を考えていましたが、これは去年愛三文化会館で行った時に盛況だったから、今回豊明市で行うのにも大府市の人を誘ってという形なののでしょうか。大府市と豊明市はあまり文化的に繋がってなくて、豊明市に何かしに行くという感覚がないので、今の浅井委員の質問にあったように大府市で盛況だったので、次豊明で行ったらその子たちが来るような感じなのかなと思ったり、60名という募集人数だと豊明市だけで60人位がいいのではと思いました。</p> <p>それと告知方法が対象地域内の各小・中学校へチラシを郵送予定というのは今どき珍しいなと思って、今どきオンライン告知ということが多いのにチラシを郵送して、学校で配ってもらうという形なの少し疑問になりました。</p> <p>以上です。</p>
学校教育課 学校総務係主任	<p>申請を頂いた際に、豊明市の教育委員会にも出されていることで、どういう枠組みで後援申請頂いているのかを問合せしましたが、申請者の方からは、慣例でいつも大府と豊明が同じ枠組みでやっているとのことでした。</p> <p>構成市町については、朝日新聞社内で区切っている枠組みの中で開催をしているということでした。前回は大府市の愛三文化会館でしたので、今回は豊明で開催とできるだけ交互での開催と、あとは会場の空き状況を考えて開催しているということでした。</p> <p>あと告知方法の郵送につきましても、今大府市ではチラシにつきましてはPDFデータでのアプリ配信となっておりますので、そちらはそのように申請頂くよう事務局から話をしています。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議案第5号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。</p>

発 言 者	要 旨
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第5号は承認いたします。 続いて、議案第6号「7カ国語で話そう。」教育講演会・多言語ワークショップの後援申請について、事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第6号「7カ国語で話そう。」教育講演会・多言語ワークショップの後援申請について、説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、浅井委員をお願いします。
浅井委員	講演内容自体はとてもすばらしいと思います。ただ、唯一気になるところがありまして、そのヒッポファミリークラブですが、多分ここは月会費で1万円位だとか、あと最初に教材費で7万円とかもっとしっかりした教材だと20万円を超えとか、そういうところであると私は理解しているのですが、この講演とかは素晴らしいと思うのですけれど、そこで前回勧誘されたとかでクレーム等がなければ問題ありませんが、前回、大府市が後援して、後で何かそういうクレームがあったということはないのでしょうか。そういうことがなければ、後援自体は少なくとも他が後援しているのであれば、大府市教育委員会だけが後援しないという選択はしなくてもいいかなとは思いますが。ただ唯一、心配が少しありまして、会費が高いというのが気になることです。 以上です。
学校教育課 学校総務係主任	2年前に申請頂いた時の結果として特段何かあったということは聞いておりません。また、勧誘活動についても申請の時に聞きしましたが、このクラブに入るとかそういう勧誘はせず、ワークショップを開催しますということで確認がとれております。
教育長	その他よろしいでしょうか。 はい、富田委員をお願いします。
富田委員	私もこれ最初読んだときにどうしようかなと△をつけました。広く市民の方々という対象になっているのであれば、大府市から後援頂ければわざわざ教育委員会の後援はいらないのかなと思いましたが。内容的にも、7カ国語っていうとちょっと小学生には難しいのかな、中学生なら多少は興味を持つ子がいるかもしれないのですが、だからといって内容的には特に問題もないし無料ということでもありますので、消極的に△というふうに私は考えました。前回、後援しているようでしたら、また後援してもいいかなと思えます。
教育長	その他よろしいでしょうか。 議案第6号につきましては、御承認いただけるということでよろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第6号は承認いたします。 続いて、議案第7号「リトミック発表会の後援申請について」、事務局説明をお願いします。

発 言 者	要 旨
学校教育課 学校総務係主任	議案第7号「リトミック発表会の後援申請について」説明いたします。 (以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。
	(質疑なし)
教育長	それでは、議案第7号につきましては、御承認いただけるということによろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第7号は承認いたします。 続いて、議案第8号「ウクライナ避難民支援イベント「もっと知ろうウクライナ」の後援申請について」、事務局説明をお願いします。
学校教育課 学校総務係主任	議案第8号「ウクライナ避難民支援イベント「もっと知ろうウクライナ」の後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきましてご意見、ご質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	趣旨内容ともに賛同できますので、ぜひ後援したいなと思いました。
教育長	その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第8号につきましては、御承認いただけるということによろしいですか。
	(異議なし)
教育長	ありがとうございました。議案第8号は承認いたします。 それでは協議事項につきましては以上です。続いて4の報告事項に入ります。
主席指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告

教育長

これもちまして、令和6年2月の定例教育委員会を閉会します。

終了 午後2時41分

会議録について承認する。

令和6年3月6日

教育長 _____ 宮島 年夫 _____

1 番席委員 _____ 浅井 宣亮 _____

2 番席委員 _____ 西村 和子 _____

3 番席委員 _____ 富田 良平 _____

4 番席委員 _____ 竹中 万里 _____

5 番席委員 _____ 近藤 由美子 _____